

セッション	ハンズオンセミナー1
日時	11月18日(土) 9:30~11:30 (120分)
会場	第9会場 (42F 高尾)
テーマ	皮膚科医として糖尿病患者を切断から守るために必要な技術
対象	糖尿病足潰瘍の治療に関わるすべての方、除圧、免荷法にご興味のある方
目的	<p>2013年の【科学的根拠に基づく糖尿病診療ガイドライン 糖尿病足病変ステートメント】では、グレードAのコンセンサスとして、足潰瘍の治療は、局所的治療、感染症治療、血流障害治療、創部の免荷(off-loading)、全身治療からなる、と明記されています。</p> <p>そこでこれまで皮膚科の日常診療への導入が難しかった“糖尿病足潰瘍の免荷療法ハンズオンセミナー”を実施致します。</p> <p>皆様、ご参集の程宜しくお願い申し上げます。</p>
内容	<ol style="list-style-type: none"> 講演：糖尿病足潰瘍と免荷について 実技演習：血流測定、フェルトを使用した除圧免荷法 足底免荷具紹介
募集人数	30名(募集人数に達し次第締め切りとさせていただきます)
座長・演者	<p>座長：高山 かおる(済生会川口総合病院 皮膚科)</p> <p>演者：木下 幹雄(TOWN訪問診療所 東京西徳洲会病院 形成外科)</p> <p>実技演習：アルケア株式会社</p>
共催	アルケア株式会社